

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第28号）のトピックス

- 第32週(8月3日～9日)のインフルエンザ患者報告数は 466人、
 定点当り 1.68人(去年同期 5人、定点当り 0.02人)
- 新型インフルエンザ集団発生：千代田、中央、港、新宿、文京、台東、墨田、
 江東、品川、目黒、大田、渋谷、中野、杉並、荒川、板橋、足立、葛飾、江戸川、
 八王子、三鷹、府中、調布、小平、武蔵村山、稲城、羽村の19区8市
- 東京、長野、大阪、奈良、長崎、沖縄の6都府県で定点当り患者報告数が1人を超える

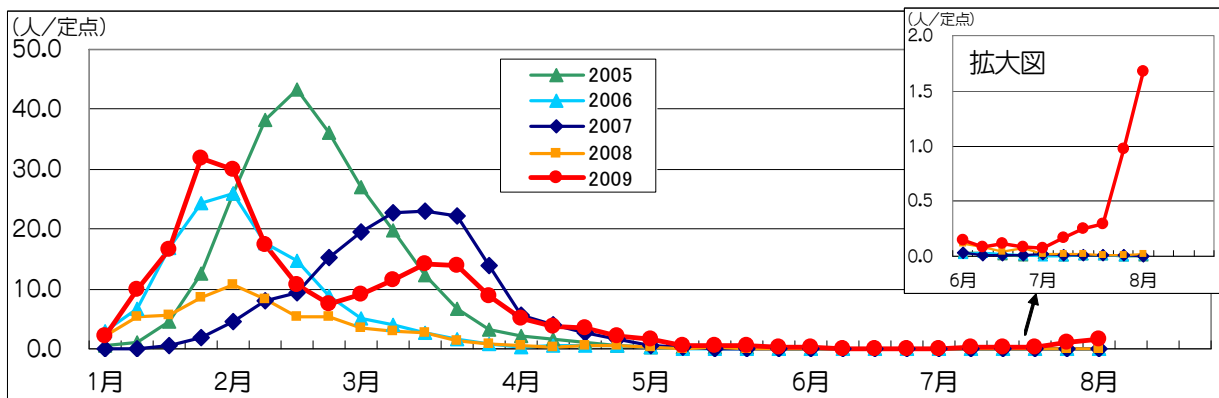


図1. インフルエンザ：過去5シーズンの患者報告数の推移（東京都）

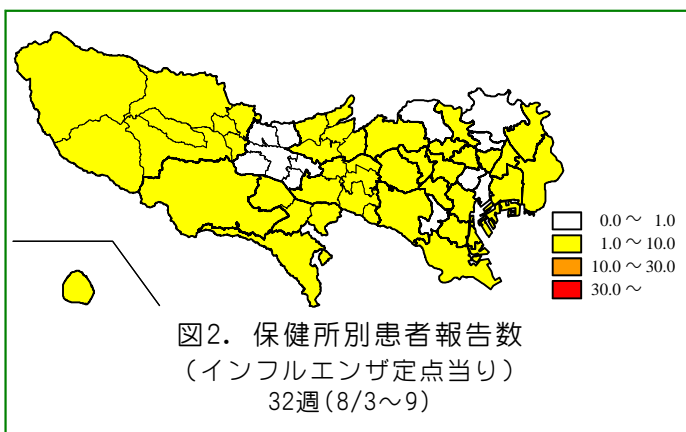


図2. 保健所別患者報告数
(インフルエンザ定点当り)
32週(8/3～9)

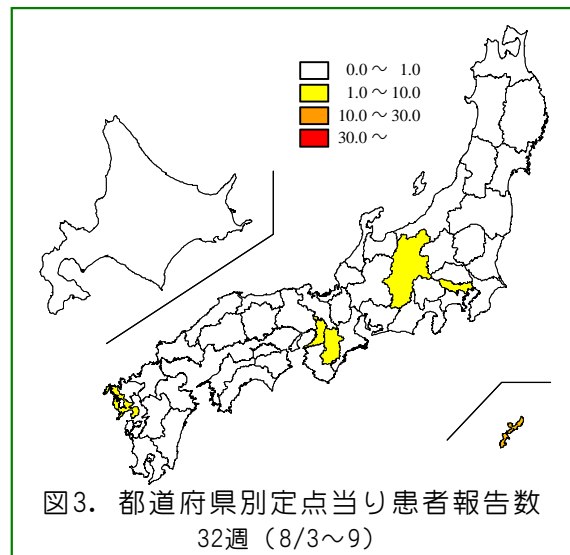


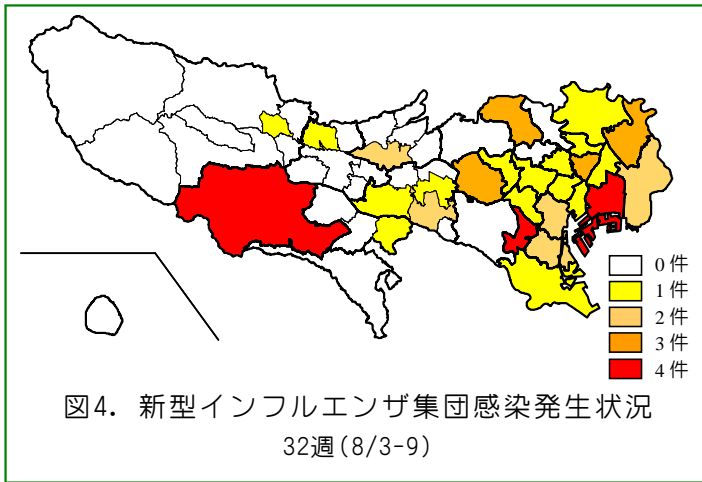
図3. 都道府県別定点当り患者報告数
32週(8/3～9)

1 インフルエンザ患者発生状況 第32週(8月3日～9日)

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は466人、定点当り1.68人と先週(0.97人/定点)の約1.7倍となりました(図1)。今

週も例年に比して非常に高い値になっています(去年同期 5人、0.02人/定点)。都内の多くの地域が、流行の目安となる定点当りの患者報告数1人を超えています(図2)。

【全国】患者報告数は4,630人、定点当り



0.99人です。全国でも先週(0.56人/定点)の約1.8倍になり、例年に比して非常に高い値になっています。沖縄(20.36人/定点)、奈良(1.85人/定点)、大阪(1.80/定点)をはじめとする6都府県では、定点当りの報告数が1人を超える状況になっています。東京(1.68人/定点)は全国で4番目になっています(図3)。

2 新型インフルエンザ集団感染発生状況

8月3日から9日までに千代田、中央、港、新宿、文京、台東、墨田、江東、品川、目黒、大田、渋谷、中野、杉並、荒川、板橋、足立、葛飾、江戸川、八王子、三鷹、府中、調布、小平、武蔵村山、稲城、羽村の19区8市で計49件の新型インフルエンザによる集団発生が報告されています。保育園、学校、学童施設、福祉施設、サークル、塾など多岐にわたる施設で新型インフルエンザによる集団発生が起きています(図4)。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-18週(9/1-5/3)	864	394	223	104	94	
19-29週(5/4-7/19)	260	19	0	7	8	4
30週*(7/20-26)	24	0	0	0	0	0
31週(7/27-8/2)	42	18	0	0	0	18
32週(8/3-9)	34	21	0	0	0	21
合計			223	111	102	43

*AH1pdm:新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)
19週以降に搬入された検体から検査実施

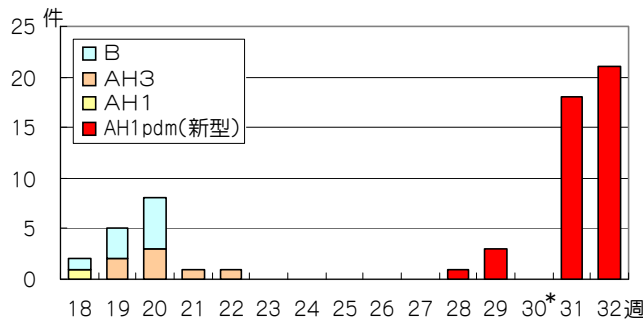


図5. インフルエンザウイルス検出数
(都: 定点医療機関)

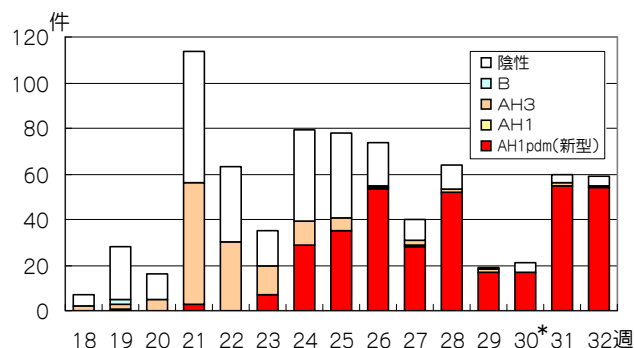


図6. インフルエンザウイルス検出数
(東京都感染症アラート検査、クラスターサーベイランス等)

注)30週*:7/23までは全数把握期間。
7/24からは集団発生把握期間。

3 東京都の検査情報

(2008年9月以降)

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から32週に21件の新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が検出されています(表1、図5)。

また、クラスターサーベイランス等で、32週に新型インフルエンザウイルスが54件検出され、累計350件になりました(図6)。

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/